

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

平成24年 8月17日 開会 13時30分 閉会 14時 5分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

藤原浩司 馬越宏芳 簗戸利昭 水野忠範
川上泉 高田正弘 藤原清和

4. 欠席委員名

なし

5. その他の会議出席者

(1) 副議長 井口 勇

(2) 委員外議員 なし

(3) 説明員 なし

(4) 事務局職員

事務局長 川上勝三 事務局次長 渡辺聡司
主任 藤井隆史

6. 傍聴者

(1) 議員 0名

(2) 一般 0名

(3) 報道 0名

7. 発言の概要

委員長（藤原浩司君） ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

〈副議長あいさつ〉

〈市民の声を聴く会での意見等について〉

〈回答案について協議〉

〈決定〉

〈議会への提案について〉

〈回答案について協議〉

〈継続協議〉

〈その他について〉

委員長（藤原浩司君） 次に、お手元に総務文教委員会河合建志さんに、先般建設水道委員会から意見書を送付させていただきました。その資料をお手元にお配りしておりますのでお目通しをしてください。

〈なし〉

委員長（藤原浩司君） それでは、以上で建設水道委員会を閉会いたします。
皆さんご苦労さまでした。

市民の声を聴く会での意見・要望等について

番号	地区	担当班	内容	回 答 (案)
14	大江	3班	沼川の藻葉の繁殖がすごく大変。できるだけ大勢の議員で現地確認していただき対策を考えてほしい。	アオミドロは、水中の養分が多くて水温が高く、日光がよく当たる場所で多く発生するといわれています。沼川は、流れが緩やかなため、肥料などの養分を含んだ水田の水や、家庭排水が流れ込み滞留するため発生すると考えられます。 対処方法としては発生するアオミドロをこまめに除去する外にないものと思われまます。 市内では、土砂溜など維持管理で必要な柵を設置しています。維持管理において、必要があれば柵の設置及び柵の設置箇所の増設は可能です。 今後も市民の皆様の貴重なご意見を真摯に受け止め議会としても努力していきます。